

貴志川線ニュース

和歌山電鐵23年度決算

運輸収入2%の減、輸送人員は0.5%増 経常損益は8,100万の赤字

数字で見る決算

開業6年が過ぎた和歌山電鐵は23年度決算を発表しました。

- **輸送人員**は対前年+0.5%増の218万2千人
 - ・定期外が東日本大震災等観光客減少で-4.5%
 - ・通学定期は+5.6%の増加で過去最高
 - ・通勤定期はほぼ前年並の+1.0%
- **運輸収入**は対前年度比2.0%の減少となりました
 - ・定期外の減少が響いた
 - ・老朽化設備への投資で減価償却費の増加
 - ・グッズ販売が貴志駅リニューアルの反動で2割減
- **経常損益**は対前年比300万増の8,100万円の赤字
 - ・5年連続で運営補助金(上限8200万円)の範囲に

■ 運輸収入 3億2182万円

(前年比98.0%、600万円減)

輸送人員 218万2000人

(前年比100.5%、1万1000人増)

■ 経常損益 8,100万円の赤字

(前年比 300万円の赤字増)

黒字には+30万人必要
あと4回多く乗って黒字にしよう

第5回じゃがいも掘り 400名が楽しむ

6月10日、梅雨の合間の晴天に恵まれ、午前の部一般、午後の部会員限定として開催しました。1000名を超える応募者から抽選で選ばれた400名が参加、大粒の芋が採れ喜んでいただきました。



24年度会費納入にご協力を 会報と会費納入のお願い発送しました



24年度の「貴志川線の未来をつくる会」会費納入のお願いと「会報第8号」の発送作業をボランティアスタッフの皆さんのご協力を頂き6月23日行いました。まもなく会員の皆さんに郵送配達されますので、引き続きご入会をよろしく願いいたします。

「つくる会」を大きく、強く、住民の熱意を示そう